

## 令和6年度 学校経営計画

### 1 教育目標

#### 立志 鍛錬 協調

- ・自分の将来の姿、生き方をイメージし、その実現に向けて努力しよう
- ・より良い自分を目指し、学習に励み、感性を磨き、体力向上に努め自らを高めよう
- ・一人一人の個性を認め合い、互いに協力し成長し合おう

### 2 目指す学校像

- ・伝統と創造を重んじ、学ぶ喜びのもてる学校
- ・地域、保護者の力を学校運営に生かす、地域とともにある学校
- ・互いを尊重し、生きる喜びのもてる学校

#### <目指す教師像>

- ・人権感覚をもち、生徒の個性や能力を最大限に伸ばす教師
- ・自己研鑽を積み、自己の向上と授業改善に努める教師
- ・教育課題に組織的に取り組み、保護者や地域と連携、協働する教師

#### <目指す生徒像>

- ・学ぶ喜びを味わい、自らの個性や能力を伸ばす生徒
- ・心身ともに健康で、自ら考え行動し、地域や社会の発展に貢献する生徒
- ・生命の尊さを理解し、多様性を認め合い、思いやりの行動を実践する生徒

### 3 本校の課題

- 学習習慣の定着と学力の向上（家庭学習、基礎・基本の定着・意欲喚起）
- 適正な評価規準の設定と指導と評価の一体化
- 授業力、指導力の向上と研修・支援体制
- 体力、運動能力の維持、向上
- ICT 機器を効果的に活用した授業、学習の推進
- 生徒の心の健康の維持と相談体制の強化（関係機関との連携の推進）
- 不登校等、長期欠席生徒への対応（未然防止の取組と早期対応、支援の充実）
- 特別な支援を必要とする生徒への支援の充実
- 保護者、地域への情報発信の充実

#### 4 令和6年度の教育活動の重点

##### ① 確かな学力と体力の向上

- 各教科における基礎・基本の定着のための取組
  - ・適切な学習課題の設定と帯活動、定着度の確認等の実施
- 「主体的・対話的で深い学び」を実現するための指導の工夫
- ICT機器の積極的な活用等による「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現
  - ・授業、学習活動におけるUDLの推進
  - ・講師を招聘した研修、教員の相互参観による研修の実施
  - ・全教員によるタブレットPCの授業における活用（校内OJTによる活用推進）
  - ・デジタルドリル（eライブラリ）の活用
- 生徒が「分かった」と実感できる授業の工夫
  - ・適正な評価規準に基づく、指導と評価の一体化
  - ・評価規準の「見える化」（ループリック評価等の活用）
  - ・研究会等への参加による情報収集と校内での共有
  - ・「UDチェックシート（授業編）」を活用した振り返りと改善
- 少人数習熟度別授業等の効果的实施（数学・英語）
  - ・適正なクラス編成と、年度途中での見直し
- 生徒の「学びに向かう力」を育成するための補充学習、自習教室の実施
  - ・長期休業期間や放課後等の補充教室
  - ・昼休みや放課後の自習室の開室（SSR，他）
- 各種検定試験受検やコンクール等参加の促進とサポート
  - ・掲示版やメールアプリ、タブレットを活用した周知
  - ・希望者を対象とした検定試験の校内申込・実施
- 効果的、効率的な体力・運動能力の向上
  - ・三中体操、コーディネーショントレーニング等の取組

##### ② 豊かな心を育む教育

- 「特別の教科道徳」の授業を要とした道徳教育の推進
  - ・タブレットPCの活用、グループ（3～4人）学習等による、考え、議論する道徳授業の充実
  - ・ローテーション道徳の実施
- 人権教育といじめ未然防止に向けた取組の推進
  - ・発言、発行物、掲示物等、校内の言語環境を整える
  - ・定期的なアンケートの実施による早期発見と、「いじめ防止基本方針」に沿った組織的対応
  - ・各教科授業、学活、朝礼等での啓発
  - ・生徒会本部や学年、専門委員会等における取組推進
- 生徒の自治力、自己調整力の向上
  - ・生徒会各委員会、実行委員会等における生徒の主体的活動の推進
  - ・より良い学校生活を目指すための意見交換会の実施
- 読書活動の推進
  - ・朝読書への継続的な取組と読書習慣の定着

- ・ 昼休み、放課後、長期休業期間等の図書館開放（図書館支援員、地域ボランティアとの連携）
  - ・ 読書マラソンの年間実施と表彰
  - ・ 読書イベントの企画・実施（地域図書館等との連携）
- ③ 特別支援教育の推進と様々な配慮・支援が必要な生徒への支援の充実
- 拠点校としての運営体制の安定と発信力の強化
    - ・ プラス担当教員と担任等の適時で効果的な連携による支援の充実
    - ・ 特別支援教室の役割と指導内容の周知（校内、保護者・地域）
  - 校内委員会の充実と、支援が必要な生徒の早期把握と対応
    - ・ 週1回の実施と校務支援システムを活用した情報共有、組織的支援（個に応じた支援、合理的配慮）
    - ・ 特別支援教室専門員、SC、学校支援員等の活用推進
  - ユニバーサルデザインの視点からの環境整備と授業改善の推進
    - ・ UD通信やUDチェックシートを活用した定期的な校内ルールの確認、徹底
    - ・ 掲示物、連絡黒板の使い方等の環境整備
    - ・ 授業における共通事項の徹底（めあて、見通し、振り返り、指示の出し方等）
    - ・ 全教室における、椅子、机の移動時の騒音軽減に向けた取組の継続
  - グリーンルームを活用した登校支援と外部教育機関等との連携推進
    - ・ 原則、平日午前中、2部屋開室、複数生徒の同時利用の継続
    - ・ 学校支援員等による見守りと個別支援
    - ・ 日誌を活用した担任、学年教員等とのつながりの維持
    - ・ デジタルドリルの活用と授業配信
    - ・ 外部教育機関等との連携による学習、登校支援（出席扱いへの柔軟な対応）
- ④ コミュニティスクールとして、地域と連携した学校作りの推進
- 学校運営協議会、地域学校協働本部、地域・保護者との協働と学校の発信力強化
    - ・ 学校HP（週1回以上）、各種便り等、発信の工夫
    - ・ 授業や学校行事の積極的な公開
  - 地域人材を活用した教育活動の推進
    - ・ キャリア教育への積極的な地域人材、地域事業所等の活用
    - ・ 近隣大学、高校との連携推進
    - ・ 関係機関、自治会等との協働による防災訓練の実施
    - ・ 学校支援ボランティアの積極的な活用
  - 地域に根差し、貢献できる生徒の育成
    - ・ 地域の状況の把握と健全育成の課題の共有
    - ・ 「立川市民科」への取組を通じた生徒の「市民性」の涵養
    - ・ 生徒1人1ボランティアの呼びかけによる、地域活動への参加の促し
- ⑤ 小中連携教育の推進
- 児童・生徒交流、教員研修等を通じた連携
    - ・ 校区挨拶運動、中学校授業体験、部活動見学等

- ・ 9年間を見通した指導のための授業公開と合同研修の実施
- 校務支援システム等を活用した情報共有、連携
  - ・ 生徒情報の共有、教材、指導計画等の共有（校務用PC、タブレットPC）

## ⑥ 危機管理

- 大規模災害を想定した防災教育・避難訓練等の実施
  - ・ 地域防災訓練の実施（三中防災の日）
  - ・ 様々な危機を想定した訓練の実施（関係機関との連携した訓練、教員研修）
- SNSトラブル等の未然防止に向けた取組
  - ・ 情報モラル講習（セーフティ教室）の実施
  - ・ 各教科授業、学活、朝礼等での啓発
  - ・ 生徒会本部や学年、専門委員会等における取組推進
- 生徒の健康管理
  - ・ 健康面で配慮の必要な生徒の情報把握・共有と確実な対応
  - ・ 気候、環境の変化に応じた適切な対応、対策
  - ・ 状況に応じた感染症対策の実施と適切な対応の周知
- 生徒のSOSを確実にキャッチするための校内相談体制強化と関係機関との連携
  - ・ タブレットPCを活用した定期的なアンケートの実施
  - ・ 相談窓口の周知と迅速な情報共有、組織的対応

## ⑦ 今日的な教育課題への取り組み

- 生徒の多様性への配慮
  - ・ 既存のルール等の見直しの継続（学校生活の決まり等）
  - ・ 新標準服への切り替えと着用ルール等の見直し
  - ・ 環境整備の推進
  - ・ グリーンルームの活用（居場所、クールダウン等）
  - ・ 授業配信等オンラインの活用
  - ・ 委員会、係活動や補習等、生徒の放課後の活動時間の確保と時間の制限
- 部活動ガイドラインを遵守した学校部活動の運営と持続可能な運営体制の検討
  - ・ 年間を通して18：00完全下校（6時間授業の日）
  - ・ 地域、近隣大学等への部活動指導協力の要請
  - ・ 複数顧問制による負担軽減と校内支援体制づくりの推進
- 時代と環境に合った行事、取組の実施
  - ・ 既成概念にとらわれず内容、ボリューム、実施方法等、継続的に検討、見直し
- 業務の効率化と教員の働き方改革の推進
  - ・ 支援スタッフ、外部人材等の活用推進
  - ・ ICT機器の活用による、作業の効率化（資料配布、点検、集計作業等）
  - ・ 議題の精選、資料の事前配布等による会議時間の短縮（各会議1時間以内）
  - ・ 月1回以上の「Life充実Day」の設定と計画的年次有給休暇等の取得推進
- 様々な教育課題に対応するための校内研修の充実
  - ・ 研究推進部を中心に各分掌の連携による計画的な研修の企画、実施